

やまぐち魅力向上プラン

資料編

学生の市内回遊促進に係るアンケート調査

調査目的 大学生の日常生活について実情を把握し、コンパクトシティの推進に必要な事項を検討すること

調査対象 山口市内の学生
(山口大学、山口県立大学、山口学芸大学、山口芸術短期大学、山口コアカレッジ、山口コ・メディカル学院、YIC 公務員専門学校)

調査期間 令和 5 年 12 月 11 日 (月) ～ 31 日 (日)

調査方法 Google フォームを活用した Web アンケート

回答数 938 件

調査項目

- ① 回答者属性 (在籍している学校、進学前後の住まい、山口市内の在住期間) について
- ② 生活様式 (現在の生活様式、アルバイトへの従事、自動車の所有状況) について
- ③ JR 山口線の利用 (過去 1 年間の利用状況、利用目的、利便性) について
- ④ 路線バス・コミュニティバスの利用 (過去 1 年間の利用状況、利用目的、利便性) について
- ⑤ 外出 (片道運賃の希望上限額、外出時に行きたい場所、外出先を決めるポイント) について
- ⑥ 中心商店街 (来街の頻度、動機、移動方法等) について
- ⑦ 湯田温泉 (来街の頻度、動機、移動方法等) について
- ⑧ 山口市 (住みやすさ、住みやすい街になるため必要なもの、コンパクトシティ推進に必要なこと) について

▼調査結果については、下記 2 次元コードのとおり▼



新山口駅付近駐車場調査

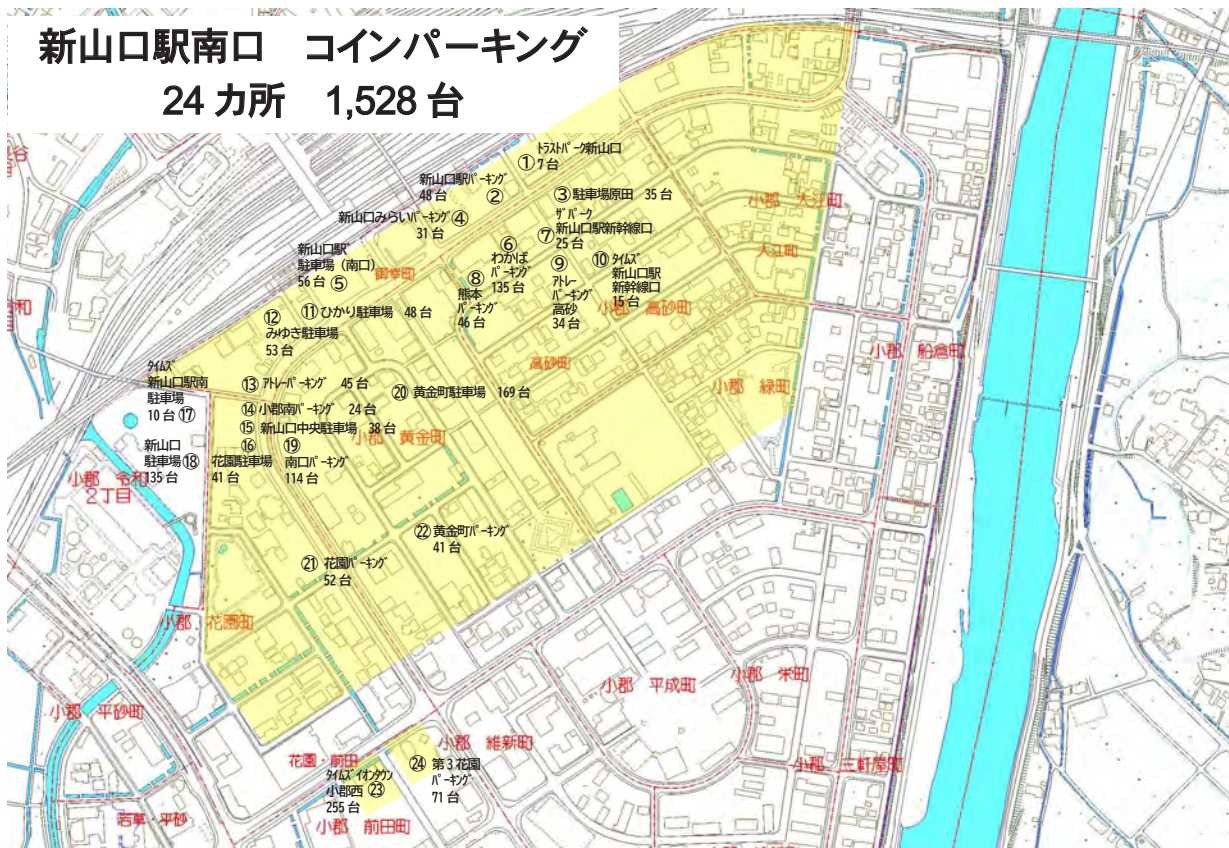
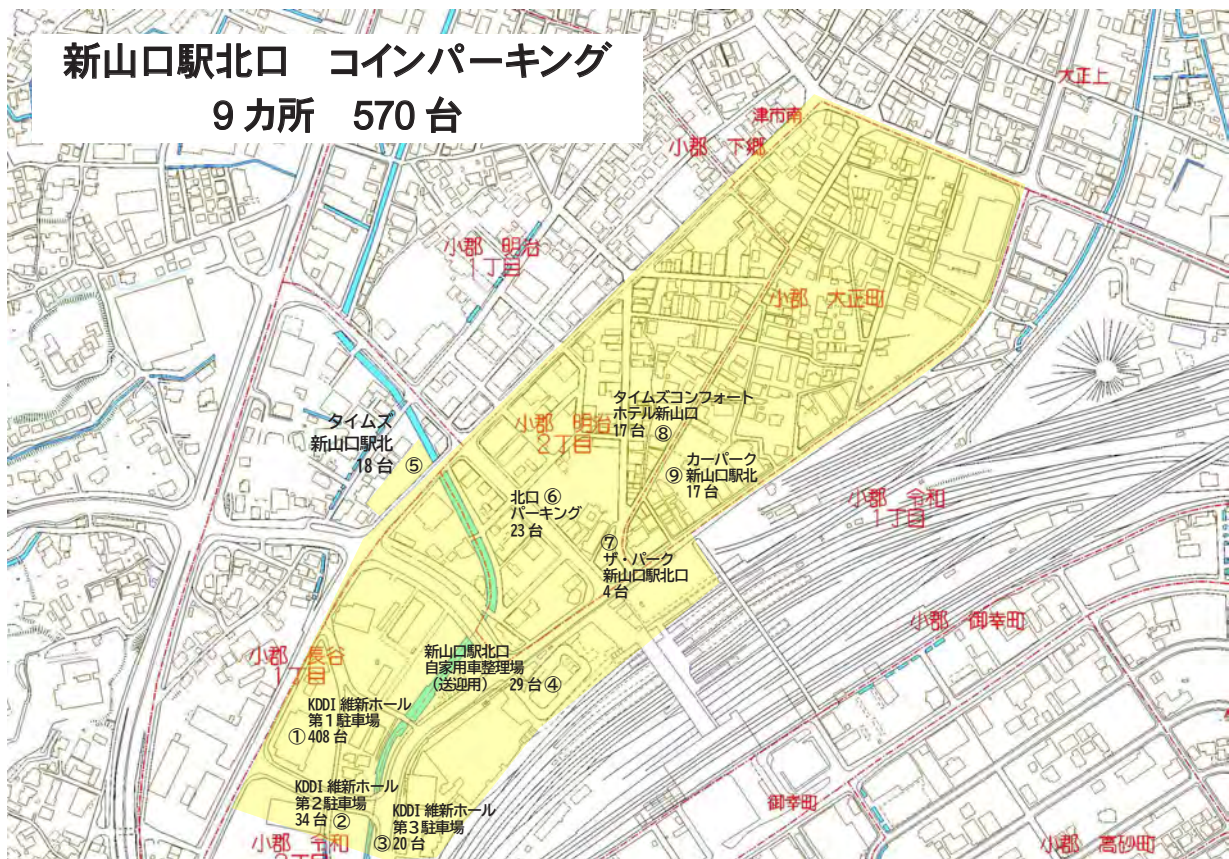
令和6年10月

北口 計570台（公設：491台 民設：79台）

No.	駐車場名	駐車台数	1時間料金	1日最大料金	区分	新山口駅から 徒歩所要時間
1	KDDI 維新ホール第1駐車場	408	100円	-	公設	6分
2	KDDI 維新ホール第2駐車場	34	100円	-	公設	5分
3	KDDI 維新ホール第3駐車場	20	100円	-	公設	3分
4	新山口駅北口自家用車整理場（送迎用）	29	15分まで無料、 16分～60分130円 61分以降30分毎120円 0：00～5：00 100円	-	公設	1分
5	タイムズ新山口駅北	18	60分200円	24時間最大料金500円	民設	4-5分
6	北口パーキング	23	60分100円	24時間最大料金1000円	民設	2分
7	ザ・パーク新山口駅北口	4	30分110円	24時間最大料金800円	民設	2分
8	タイムズコンフォートホテル新山口	17	08：00～16：00 60分100円 16：00～08：00 60分200円	08：00～16：00 最大料金300円 16：00～08：00 最大料金900円	民設	3分
9	カーパーク新山口駅北	17	60分100円	07：00～16：00 最大料金400円 16：00～07：00 最大料金800円	民設	3分

南口 計1,528台（公設：56台 民設：1,472台）

No.	駐車場名	駐車台数	1時間料金	1日最大料金	区分	新山口駅から 徒歩所要時間
1	トラストパーク新山口駅	7	200円	700円	民設	4分
2	新山口駅パーキング	48	200円	800円	民設	3分
3	駐車場原田	35	100円	700円	民設	4分
4	新山口みらいパーキング	31	200円	800円	民設	2分
5	新山口駅駐車場（南口）	56	240円（昼）、100円（夜間） （最初の15分無料）	-	公設	2分
6	わかばパーキング	135	100円 （最初の1時間200円）	1000円	民設	3分
7	ザパーク新山口駅新幹線口	25	220円	600円	民設	5分
8	熊本パーキング	46	100円 （最初の1時間200円）	800円	民設	3分
9	アドレパーキング高砂町	34	100円	500円	民設	4分
10	タイムズ新山口駅新幹線口	15	220円	550円	民設	6分
11	ひかり駐車場	48	100円	1000円	民設	5分
12	みゆき駐車場	53	100円	1000円	民設	5分
13	アトレパーキング	45	100円	500円	民設	6分
14	小郡南パーキング	24	100円	500円	民設	6分
15	新山口中央駐車場	38	100円	500円	民設	7分
16	花園駐車場	41	100円	500円	民設	6分
17	タイムズ新山口駅南	10	200円	450円	民設	7分
18	新山口駐車場	135	100円	500円	民設	8分
19	南口パーキング	114	100円	500円	民設	6分
20	黄金町駐車場	169	100円	400円	民設	5分
21	花園パーキング	52	100円	400円	民設	8分
22	黄金町パーキングⅡ	41	100円	1000円	民設	8分
23	タイムズイオンタウン小郡西	255	300円 （最初の2時間無料）	（平日）300円 （休日）2,000円	民設	13分
24	第3花園パーキング	71	100円	300円	民設	12分



公共交通に関するアンケート調査

調査目的 山口市における事業者及び就労者の公共交通の利用実態を把握し、課題解決に向けた取組を通じて、公共交通の利用促進・維持・発展に資する。

調査対象 山口商工会議所役員・議員・監事または従業員 30 人以上の会員事業所に勤務されている山口市在住の会社役員・代表者及び従業員

調査期間 令和 5 年 8 月 17 日（木）～ 9 月 1 日（金）

調査方法 アンケート用紙を郵送配布・返信用封筒にて郵送回収

配布数 327 事業所 2,864 枚

回答数 187 事業所 1,303 枚

調査項目

- ① 回答者属性について
- ② 普段の移動手段（公共交通の利便性、自宅から最寄り駅・バス停までの距離、移動手段等）について
- ③ 鉄道の利用（利用理由、利用時の不満点、利用しない理由等）について
- ④ 路線バス等の利用（片道の希望運賃額、利用時の不満点、利用しない理由等）について
- ⑤ タクシーの利用（利用時に不安や躊躇すること）について
- ⑥ 公共交通の維持・確保（運転できなくなった時の不安感や鉄道・バスの利用意向等）について

▼調査結果については、下記 2 次元コードのとおり▼



公共交通に関するアンケート追加調査

調査目的

前回調査による「マイカー依存」を踏まえ、公共交通の利便性やルート、施策、ツール利用等について深掘りし、公共交通の利用促進に向けた取組に繋げる。

調査対象

山口商工会議所役員・議員・監事または従業員 30 人以上の会員事業所に勤務されている山口市在住の会社役員・代表者及び従業員

調査期間

令和 6 年 1 月 19 日（金）～ 2 月 5 日（月）

調査方法

アンケート依頼書と QR コードを配布・Google フォームによる Web 回答

配布数

327 事業所 2,864 枚

回答数

441 人

調査項目

- ① アンケート回答者（自動車運転免許・自動車の保有状況、仮に公共交通機関で通勤する際の手段等）について
- ② 仮に JR 山口線で通勤する場合（乗車時間、終電の希望時間、1 時間毎の希望便数）について
- ③ 仮に路線バス（防長交通、中国 JR バス）で通勤する場合（乗車時間、終便の希望時間、1 時間毎の希望便数等）について
- ④ 山口市ノーマイカーデー（参加の有無、「つなぐカード」の使用並びに所有状況、特典サービス）について
- ⑤ 公共交通を利用できる環境にない方（利用が難しい理由）について
- ⑥ 新駅や新路線（山口駅と湯田温泉駅の間に新駅が設けられた場合と国道 9 号に新路線バスが運行した場合の利用意向等）について
- ⑦ コミュニティバス（運賃額、停車場所・ルートの希望）について
- ⑧ バスロケーションシステム（システムの認知度・使用の有無等）について
- ⑨ タクシー（利用状況、配車アプリの認知度・利用意向）について
- ⑩ ライドシェア（認知度、心配なこと、交通空白地での導入）について

▼調査結果については、下記 2 次元コードのとおり▼



モビリティマネジメント事業に係るアンケート調査

1 事前アンケート

調査目的

バスや鉄道、タクシーの利用促進や二酸化炭素排出減、交通渋滞の緩和及び交通事故の防止に向け、交通系 IC カードの普及とともに、モニター調査前の公共交通利用状況を把握、および公共交通に対する意識調査のため。

調査対象

山口商工会議所役員・議員・運輸交通部会常任幹事の事業所の経営者及び従業員

調査期間

令和 6 年 9 月 30 日（月）～ 10 月 18 日（金）

調査方法

Web 回答

回答数

113 人（回答率 100%）

調査項目

- ①モニター参加者の属性（居住地域、年齢、家族構成等）について
- ②公共交通の利用状況（移動手段、自宅から最寄り駅・バス停までの距離、利用頻度）について
- ③公共交通の利便性について
- ④買物、プライベートにおける公共交通の利用意識について
- ⑤モニター調査による意識の変化および公共交通を利用する機会について
- ⑥交通系 IC カードの保有状況および利用認識について
- ⑦山口市ノーマイカーデー（認知度および実施状況等）について
- ⑧日常生活での決済状況について
- ⑨モニター調査に対するご意見について

▼調査結果については、下記 2 次元コードのとおり▼



モビリティマネジメント事業に係るアンケート調査

2 事後アンケート

調査目的

バスや鉄道、タクシーの利用促進や二酸化炭素排出減、交通渋滞の緩和及び交通事故の防止に向け、交通系 IC カードの普及とともに、ICOCA カードを使ったモニター調査期間中における公共交通の利用状況把握のため。

調査対象

山口商工会議所役員・議員・運輸交通部会常任幹事の事業所の経営者及び従業員

調査期間

令和 6 年 12 月 2 日（月）～ 12 月 13 日（金）
※モニター期間：10 月 1 日（火）～ 11 月 30 日（土）

調査方法

Web 回答 ※公共交通の利用履歴は、一部郵送有り

回答数

Web 回答：100 人（回答率 88.5%）、利用履歴：102 人（回答率 90.3%）

調査項目

- ①モニター参加者の属性について
- ②モニター調査に参加した感想について
- ③公共交通の利用履歴（利用状況、利用目的、利用した公共交通等）について
- ④山口市内の公共交通の利便性について
- ⑤モニター期間中の利用状況（訪れた場所、使用した Web サービス等）について
- ⑥今後の山口市の公共交通に対する利用意識について
- ⑦今後利用していきたい公共交通および利用頻度について
- ⑧モニター調査に対するご意見について

▼調査結果については、下記 2 次元コードのとおり▼



モビリティマネジメント事業に係るアンケート調査

3 まとめアンケート

調査目的

バスや鉄道、タクシーの利用促進や二酸化炭素排出減、交通渋滞の緩和及び交通事故の防止に向け、交通系 IC カードの普及とともに、ICOCA カードを使ったモニター調査期間後における公共交通の利用状況の把握、および公共交通に対する意識の変化について把握するため。

調査対象

山口商工会議所役員・議員・運輸交通部会常任幹事の事業所の経営者及び従業員

調査期間

令和 7 年 2 月 13 日（木）～ 3 月 3 日（月）

※モニター期間：10 月 1 日（火）～ 11 月 30 日（土）

調査方法

Web 回答

回答数

86 人（回答率 76.1%）

調査項目

- ①モニター参加者の属性について
- ②モニター調査後の公共交通の利用状況（利用頻度、利用目的、利用した公共交通等）について
- ③公共交通の有効な機会について
- ④利用していきたい公共交通およびその理由について
- ⑤モニター調査を踏まえた公共交通に対する変化（意識の変化、モニター調査が公共交通を利用するきっかけとなったか、日常生活での今後の利用頻度）について
- ⑥モニター調査および公共交通に対する自由意見

▼調査結果については、下記 2 次元コードのとおり▼



やまぐち魅力向上プラン策定検討委員 名簿

氏 名	役 職	事業所名
河野 康志	会 頭	(株)マルニ
河村 利夫	副会頭 (コンパクトシティ推進委員会担当)	中国芝浦電子(株)
梶山 一生	副会頭	萩山口信用金庫
臼淵 厚史	副会頭 (新山口まちおこし委員会担当)	(株)山口グランドホテル
田中 真樹	副会頭	(有)御堀堂
中川 孝	専務理事	
川口雄一郎	コンパクトシティ推進委員会 委員長	(有)末廣
中村 卓也	コンパクトシティ推進委員会 副委員長	湯田温泉旅館 (協)
宗像 紀明	コンパクトシティ推進委員会 副委員長	(株)宗像建設
岩城 考浩	新山口まちおこし委員会 委員長	(株)岩城酒舗
平田 雅典	新山口まちおこし委員会 副委員長	山陽鋼機建設(株)
新造 太郎	新山口まちおこし委員会 副委員長	山口スイムサービス(株)
右田 善弘	新山口まちおこし委員会 副委員長	(株)小郡不動産
コンパクトシティ推進委員会委員 69 名		
新山口まちおこし委員会委員 38 名		

<事務局>

氏 名	役 職
重村奈津枝	事務局長
阿部 誉久	広域ビジネスサポートセンター センター長
佐々木更二	企画推進部 部長
野坂 貴志	企画推進部 次長
伊藤 達也	企画推進部 オール山口推進課
南 和宏	企画推進部 オール山口推進課



～『調和』と『ときめき』のまち、山口をつくりあげよう。～

『継往開来』（けいおうかいらい）とは、
先人の事業を受け継ぎ、発展させながら未来を切り開くこと。



山口商工会議所

〒753-0086 山口県山口市中市町 1-10 TEL 083-925-2300 <https://www.yamacci.or.jp/>

令和 7 年 6 月発行